

平成17年4月経営協議会議事録

・ 日 時 平成17年4月27日(水) 13時00分～14時27分

・ 場 所 けやき会館レセプションホール

・ 出席者 古在学長, 早川, 伊集院, 有馬, 伊東, 土屋, 松本, 山根, 宮崎
天野, 藤井, 藤澤(武), 堀, 山口, 石垣, 藤澤(英)各委員
(欠席: 川並, 白戸, 井上, 石橋各委員)

議事に先立ち, 学長から挨拶があった。

引き続き, 学長から新たに加わった藤澤理事, 山口正恆工学部教授, 石垣和子副理事(看護学部長)及び藤澤英昭副理事の紹介があった。

・ 前回経営協議会議事録が原案どおり承認された。

学長から議事録が承認された後, 学内ホームページに掲載する旨発言があった。

・ 審議事項

1. 平成17年度学内予算配分(案)について

学長から平成17年度学内予算配分(案)について審議願いたい旨提案があった後, 山根理事から資料に基づき説明があり, その後, 次のような意見が出された。

- ・ 重点研究プロジェクトは, 成果, 目的, その時期等を明確にして進める必要がある。
- ・ 基礎研究の推進は極めて重要と考えるが, 基礎経費が年々減少していくことへの対応について大学として学部にどのように指導していくのか。また, 今後, 教育研究費へのしわ寄せがいくような予算配分を続けていくのか否か。
- ・ 外部資金の獲得に努める必要がある。
- ・ 千葉大学としての独自性, 主体性を持った大学運営を行うためには, 独自の財源確保が必要であり, 同窓生, 企業等の協力を呼びかけるなど, 財源の確立に取り組まれない。
- ・ 外部資金の獲得に努力しても, 一方で効率化等で減らされると全体として意味が薄れてしまう。外部資金の獲得者は優先的に使える何らかの措置が必要ではないか。
- ・ 組織の運営上人件費の抑制, 物件費の削減は重要テーマであり, 一般企業では当然のこととして取り組んでいるが, 教育研究を推進する上で, この事についてどのように考えるか。明確にして対処する必要がある。
- ・ 予備費の繰越が可能となった場合, 計画的に使うとなれば繰越分を一般会計の特別な項目に割り振っていくことになるのか。

- ・ 部局に配分された経費の繰越や部局間の予算移し替えができるよう検討願いたい。
- 2 . 国立大学法人千葉大学の組織に関する規則の一部改正について
学長から組織に関する規則の一部改正について審議願いたい旨提案があった後、藤井理事から資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。
 - 3 . 国立大学法人千葉大学職員給与規程の一部改正について
学長から職員給与規程の一部改正について審議願いたい旨提案があった後、藤井理事から資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。
 - 4 . 国立大学法人千葉大学役員給与規程の一部改正について
学長から役員給与規程の一部改正について審議願いたい旨提案があった後、藤井理事から資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。
 - 5 . 国立大学法人千葉大学役員退職手当規程の一部改正について
学長から役員退職手当規程の一部改正について審議願いたい旨提案があった後、藤井理事から資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

このことに関連して、学長から本学役員退職手当規程に係る業績評価について、役員としての在職期間におけるその者の業績等を勘案することを加えた規程の一部改正が4月1日の役員会で承認されたので、任期満了により退職した磯野可一前学長及び任期満了により交替した守屋秀繁前理事の業績勘案率について諮りたい旨提案があり、審議の結果、原案どおり了承された。

会議終了後、西千葉キャンパス内の建物を視察した。

以 上